

みどりプラン2020 プラス

新型コロナウイルス感染症に対応した新たな学校経営プラン

令和2年度の重点目標

夢や希望をもち、主体的に行動する子どもの育成
～ 学び合い 認め合い 高め合う 緑小っ子 ～

夢や希望をもち ⇒ コロナの脅威に負けずに、今できることに力いっぱいに取り組む
主体的に行動する ⇒ そのために自分で考え、自分で正しく判断し、自分から行動する

新しい学校生活スタイル

差別や偏見のない行動・思いやり

感染症に対する正しい知識の習得

感染リスクを回避した生活習慣

確かな学びづくり

豊かな心づくり

健康な体づくり

学びの保障・持続

- (1) 各教科、特別活動の重点化
- (2) 年間指導計画と行事日程等の調整
- (3) 長期休業中の授業日の設定
 - * 1～4 学年 7月27日～8月3日(6日)
12月25日～12月28日(2日)
1月12日～1月15日(4日)
 - * 5・6 学年 7月27日～8月5日(8日)
12月25日～12月28日(2日)
1月12日～1月15日(4日)
 - * 6 学年 1月7日～1月8日(2日)
(週休日、祝日、学校閉庁日を除く)
- (4) 授業、家庭学習における ICT の活用
- (5) 感染症対策を徹底した上での指導の工夫
 - * 協働的な学び合いの実施
 - * 学びを深める主体的で探究的な学習活動
 - * 間接的な方法による対話的な学習活動
- (6) 少人数指導・習熟度別指導の継続
- (7) 家庭学習と授業内容がリンクした指導

心のケア・安定

- (1) 全職員による児童の心身の健康状況の観察と出欠状況の把握
- (2) 学級担任、養護教諭、スクールカウンセラー等による教育相談、カウンセリング体制の充実
- (3) 不登校傾向児童とその家庭に対する組織的な支援の継続
- (4) 地域や各家庭との連携による校外生活の状況把握
- (5) 近隣商業施設との情報交換
- (6) PTA、市民委員会等と連携した子どもの見守り活動
- (7) 感染症とその予防に関する正しい理解と不安を解消するための子どもに寄り添う指導と助言
- (8) 差別や偏見、誹謗中傷などを生み出さない学級指導
- (9) 公共の利害を基準にした正当性や妥当性がある判断と行動の習得

感染予防対策・指導

- (1) 基本的な感染症予防対策の指導
 - * 習慣的な手洗い、咳・くしゃみエチケット
 - * ソーシャル・ディスタンス
 - * 日常的な検温や健康状態のセルフチェック
- (2) 3密（密集 密閉 密着）を避ける学校生活
 - * 授業スタイルの工夫
 - * 学校生活のルールづくり
 - * 給食時マナー
- (3) 安心、安全な環境づくり
 - * 換気の徹底
 - * 共用箇所や物品の除菌消毒
 - * 施設や設備の使用制限や割当
- (4) 学校医、学校薬剤師からの指示・助言
- (5) 学校行事等における来校者の制限
- (6) 児童の主体的、自発的な対策の啓発
- (7) 各家庭への適確な情報配信と理解、協力、協働の依頼

児童の安心・安全な学校生活と感染予防対策を徹底した上での教育活動の充実

家庭からの信頼・理解と協力

地域からの信頼・連携と支援

安定した学校運営

全校児童の心と体を守り、学びを止めずに
「知」「徳」「体」のバランスがとれた健やかな成長につなげる

社会の変化や児童の実態に柔軟に対応してベストパフォーマンスを発揮する学校運営